

～元氣の出るエピソード～



当院にご入院され、退院された患者様のご家族様より心温まるお手紙を頂戴いたしましたのでご紹介させていただきます。

一筆申し上げます。

私、入院しておりました〇〇の長女でございます。母が5月8日に亡くなり、通夜、告別式も滞りなく済ませました。

母の最後の顔がとても美しく穏やかでまるで眠っているようでした。

苦しさ、痛さから解き放たれ私も安堵いたしました。

1年10ヶ月の間、母を介護していただき、よつば病院の院長先生はじめ看護師の方、職員の方には本当に感謝しております。ありがとうございます。

2016年の7月、母の病院を急いで捜さなければならぬ状況で何十件と病院に電話いたしました。食事が摂れないことを電話口で話すと「胃ろうで身体拘束ですね」とどこの病院にも言われました。私は母の様子からそれではあまりにかわいそうに思えて、どこか母を受け入れてくれる病院がないものかと必死で捜しました。

たまたま、よつば病院さんを知り電話をかけたところ「身体拘束は原則行いません」とどの病院の方針を聞き、そんな病院がこの世に存在するののかと思うくらい驚きました。しかし、「1人しか受け入れられない状況で、女性、男性どちらですか」と聞かれ「女性です」と答えたところ、それなら受け入れられるとの快諾を得て、母はなんて運が良いのだろうと思いました。しかし施設で毎日点滴で食事も全く摂れなかったため入院しても1週間もつかしらと心の中では思っておりました。

でも、母の状況はしだいに好転し、食事もその時々体調に合わせて作っていただき食べさせていただけで声かけもよくしていただきました。身だしなみをきちんとしていた母でしたのでそのことを病院さんにお話ししたところ髪もきれいにいつもしていただいお化粧教室にも参加させて私が病院に行くといつもきらきらした爪をしていました。

母はよつば病院で最期を迎えられて本当に幸せでした。認知患者の人権をここまで尊重してくれる病院が他にあるでしょうか。いえ、私は聞いたことはありません。

これからますます高齢化社会になる中、よつば病院さんのようなすばらしい病院が増えていくことを望んでおります。

しかし、実際にお世話をしている介護スタッフさま、看護師さま、そして先生はじめ職員の方々の精神的、肉体的な疲労はいくら仕事とはいえ相当なものではないかとお察いたします。

それでもフロア内では、笑顔で皆様世話をしてくださる姿を見て、よつば病院に入院している患者さんは本当に幸せだなと感じました。

今年の1月頃から何度も肺炎症状がでて経口摂取もほとんどできなくなったようですが、それでもなんとか口から少しでも摂ったほうが良いとおやつに高カロリーのゼリーを食べさせていただいたり、細やかな見守り、体位交換などまだまだ言葉では言い尽くせないほどの気配り、看護、亡くなるまでの4ヶ月余り最後まで一生懸命母の面倒をみていただき感謝してもしきれません。

本当に本当にありがとうございます。

かしこ

2018年5月23日

蓮田よつば病院 当院は認知症専門の病院です
〒349-0114 埼玉県蓮田市馬込2163番地
電話:048-765-7777

医療法人社団 心の絆
よつば訪問看護リハビリステーション
電話:048-796-5157

蓮田よつば病院
ティケアわかば

診もり短歌



「老いし妻看もる老いし夫」
長年の連れあひ看護る
老いし夫 妻を氣遣ひ
つきひそて来る

D r ねぎし

病院方針

- ・身体拘束は原則おこないません
- ・薬物は適正に使用します
- ・言語的抑制を最小限にします
- ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～

- お電話での予約が必要になります
患者様治療のために
- ・紹介状（診療情報提供書）
 - ・お薬手帳の持参をお願いしています
- ご協力をお願いいたします
予約時間の変更等につきましては、午前中診療のため、13時以降に外来にお電話下さい
○休診日
土曜・日曜・祝日は休診になります

蓮田市 認知症カフェ
はすかフェ
電話:048-765-7777 (蓮田よつば病院)

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 蓮田よつば病院

私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくります

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



よつば通信 7月号

発行日 平成30年7月1日



～巻頭挨拶～

よつば訪問看護リハビリステーション

2018年4月の医療介護ダブル改定が行われ2か月が過ぎました。これまでリハビリのみで介入して頂いた利用者様にも定期的看護も訪問する事となりました。

一例を紹介したいと思います。

*高齢による歩行困難でリハビリ介入しているA様
肥厚した足の爪をご家族が切っていたが、うまく切れずにひどく
なる爪を切ったりの整えたりすることです。爪切りの為に病院に行くこと
がなくなりご家族の負担が軽減した。

*半身麻痺でリハビリしているB様
半身麻痺があり独居にも関わらず一人で入浴をしていた。看護師
が話を聞いていた中で「転んだらどうしよう、おぼれたらどうしよう
と不安に思っているが、しょうがなく一人で入浴していた」と
おっしゃられていた。定期的な看護師による入浴介助を希望されて
いる。

*心臓病により運動量が低下し下肢筋力低下のためリハビリ介入
していただく様
看護師が訪問すると食生活に問題があると分かり調理方法や水分
摂取方法を一緒に考えていった。食生活や病気についてアドバイス
している。
理学療法士や作業療法士の視点と看護師の視点と多方向からの視点
でみる事が出来るようになったと思います。より良い在宅生活を送
るために今後も支えていきたいと思えます。

よつば訪問看護リハビリステーション 所長 藤代 真弓



よつばの美味しいご飯



献立

- ・主食：茶そば(にしんそば)
- ・副菜：揚げ出し豆腐
- ・副菜：ほうれん草とトマトのサラダ
- ・汁：栗のババロア

エネルギー：533kcal
たん白質：22.0g
脂質：18.6g
塩分：3.9g
※行事食の栄養価は若干高めになっております
※写真は職員食です

五月の末から新茶の流通が始まり、味覚・嗅覚からも初夏を感じられるようになりました。患者様にも季節を味わっていただければと思います。当院でも新茶の提供をさせて頂く他、毎年この時期には茶そばの献立を提供させて頂いております。今年も、食欲をそそるニシンに乗せた茶そばに仕上げました。

管理栄養士 水野俊



よつば病院情報



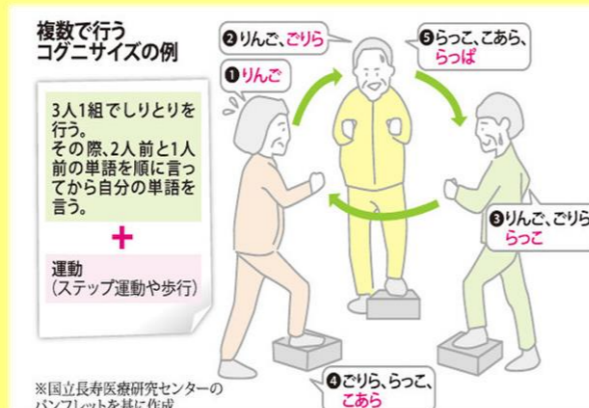
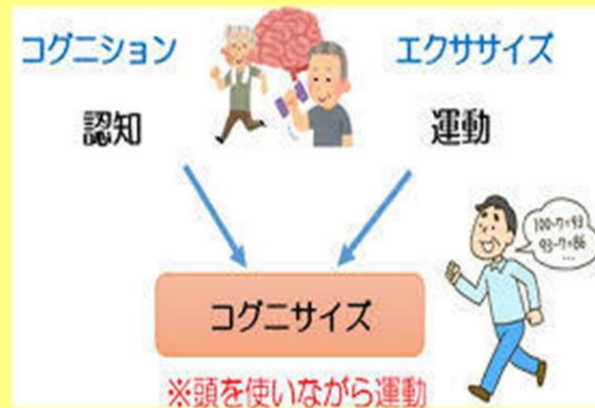
～認知症予防講座について～

当院では平成29年度から【認知症予防】への取り組みを積極的に行ってきました。今回はその一部をご紹介させていただこうと思います。

認知症専門病院として地域の方々が健康で安心して生活していける町であるよう貢献していくために認知症予防塾を毎月第3土曜日の午前10:30～11:30まで開催しております。毎回20名程度の方々にご参加いただいております。内容は、国立長寿医療研究センターにて開発された認知症予防プログラムである、コグニサイズ®を主に実践しております。

コグニサイズ®とは？

コグニサイズとは国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題（計算、しりとりなど）を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称を表した造語です。英語のcognition（認知）とexercise（運動）を組み合わせてcognicise（コグニサイズ）と言います。Cognitionは脳に認知的な負荷がかかるような各種の認知課題が該当し、Exerciseは各種の運動課題が該当します。運動の種類によってコグニステップ、コグニダンス、コグニウォーキング、コグニバイクなど、多様な類似語があります。コグニサイズは、これらを含んだ総称としています。



当院が独自に行っている予防塾に関しては事前にご連絡をいただきご参加いただけましたら幸いです。

また、自治会等への出前講座も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

蓮田よつば病院 QOL推進部部長 作業療法士 稲橋 秀樹

蓮田よつば病院の 認知症ケア専門士

平成30年度 第4回

「BPSD（行動心理障害）の対応～耳を傾けるから始まる関係性～」

私は、外来や電話での介護や社会資源の相談、病棟での患者様や家族様と面談し治療後の生活環境を調整する仕事をしています。

認知症には、大きく分けて4つの種類があります。アルツハイマー型、レビー小体型、前頭側頭型、脳血管性です。これらの認知症には、代表的な症状があり、それを、中核症状と行動心理症状（BPSD）に分けることができます。

「昔、金を貸した女に会いに行く」と強い口調になったり「お金がないんだ」と悲しげに話す方がいました。『妄想』で片付け曖昧な対応はより不安や戸惑い、そして不信感や怒りに繋がる事があります。

家族にも話を聞くと、貸した事実はあるが相手や詳細は不明で何で今更こんな話をと疑問に思っていました。その後話していくと理解力や記憶力低下より話した内容が本人の思いですり替わることが分かりました。そのため専用ノートを作り最後に振り返り一緒に文字にしていくことで、感情の起伏が少なくなり「お世話になった人に恩返しをしたいのにお金がない」とボソとこぼす事がありました。それからは本人が考える恩返しについても話をし、ある時「自分で言うのは恥ずかしいから、息子に『自慢の息子だ』と伝えてほしい」と恥ずかし気な笑顔で頼まれました。

つい忙しさに私自身が慌ただしくなり周りが見えなくなると、ふとこの方の事が頭に浮かびます。関わり方次第で相手の態度も変わります。深呼吸して発言や行動の裏にある思いに耳を傾け、その方にあった伝わる方法で関わることを今後も大切にしていきたいと思います。

高橋 千賀（認知症ケア専門士/精神保健福祉士）

外来案内

診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	鈴木	安西	安西	鈴木	鈴木 or 安西	休診
	根岸					
午後(新患のみ)	休診	鈴木	休診	安西	休診	休診

受付時間		診療時間		面会時間
午前	午後	午前	午後	午後
8:45~11:30		9:00~12:00		14:00~17:00

今月の予定

今年度のはすカフェは毎月第1土曜日蓮田よつば病院にて開催致します。

- 誕生会 各病棟 3階 随時おこないます
- 理美容 各病棟 第1・4木曜日
- 調理クラブ 第3または第4月曜日
- お化粧教室 4階フロア 第2木曜日 10:30~11:20